

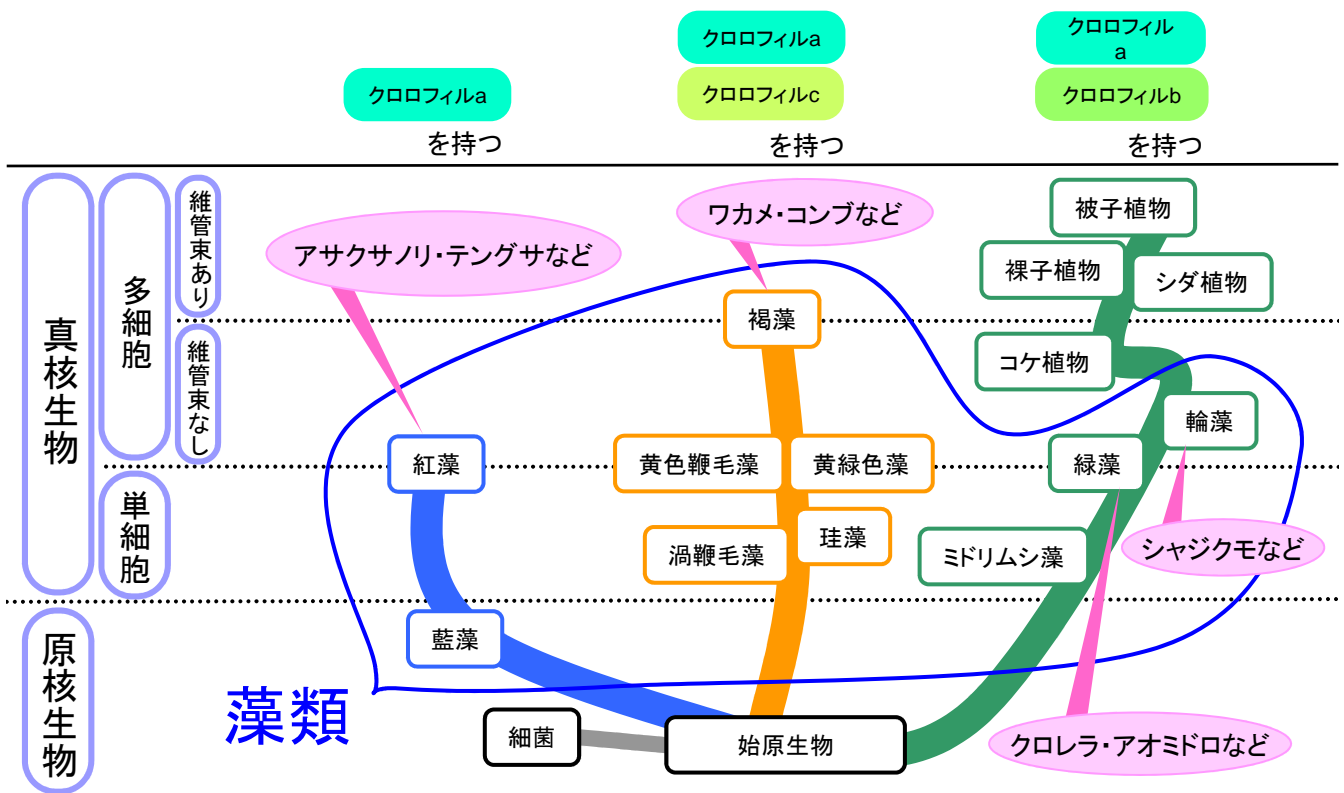
### 藻類とは・・・？

芝地や校庭などで見かけるワカメのようなモノ。どうして陸地に海草があるのか？と不思議に思った経験がある方も多いのではないのでしょうか。その正体はイシクラゲとよばれる気生性（水の無い場所にすむ）の藻類です。

藻類というと、海草を思い浮かべることが多いと思いますが、藻類とは「光合成を行う」という共通の特徴をもつ生物の内、種子植物やシダ・コケ植物を除いた生物の総称であり、海草や珪藻、藍藻（らんそう）といった様々な種を含んでいます。



イシクラゲ Wikipediaより



イシクラゲは本州中部以西に分布する気生性の藍藻類（ネンジュモ属）です。細胞核や葉緑体を持たず、葉緑素を持つ単細胞の原核生物が糸状に集まって群体を形成します。降雨などで膨潤するとワカメ状となって降って湧いたように出現してきます。強い乾燥耐性があり、一度乾燥しても再び水分を得ると代謝を回復するというしぶとい生物です。なお、中国や沖縄では昔から食用とされてきたそうなので、食べてみるのも一興かもしれません。

藻類は芝に病原性を示すことはありませんが、芝や土壌の表面を覆うことにより、美観を損ねたり、悪臭や芝の生育障害原因となったりします。また、土壌の通気性・透水性を悪化させ、ブラックレイヤー（土壌中の無酸素層）の原因となります。

防除方法としては、まずは藻類の発生が促進される環境を作り出さないことです。では、藻類はどのような環境で発生するのでしょうか。

藻類の発生には、湿っていることと日当たりが良いことが必要となります。したがって、日陰で土壌が乾きにくかったり土壌が固く透水性が悪かったりして常にじめじめした状態の場所や、芝の芽数が少なかったり短く刈り込まれたりして光が地際によく届く場所などで発生しやすいといえます。藻類の発生しやすい湿潤な環境は、糸状菌類や細菌類にとっても好適な環境といえるので、相互に発生を助長させる可能性もあります。芝地の場合は、エアレーションを行い透水性を良くすることや芽数を確保することが藻類の防除上重要となります。また、すでに発生してしまった場合は薬剤を散布するという方法もあります。

## 製品紹介

### ゴーレット水和剤

### 藻類だけでなく、カビ菌病・細菌病にも効果を発揮



- 有効成分：ホセチル 25.0%  
ポリカーバメート 50.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：B類
- 原体メーカー：ダウ・ケミカル日本株式会社
- 包装：500g/袋、20袋入り/ケース

- 「病原菌侵入阻止」と「保護殺菌剤」の作用で内と外から効く仕組みを持っています。
- すでに発生している藻類に対しても有効です。
- 効果を確認の上、10日前後の間隔で数回散布してください。
- 晴天で発生場所が乾燥した状態で散布すると効果的です。
- 処理後に目砂を行うことをお奨めします。
- 石灰硫黄合剤及びボルドー液との混用、無機銅を含む剤との混用及び近接散布は避けてください。
- 夏期高温時の連用散布は避けてください。
- 液肥類、特にアルカリ性の葉面散布液肥との併用は、軽微な葉色の変化を生じる場合があるので注意してください。
- 養殖池等の周辺での使用は十分注意してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 本剤の総使用回数は8回以内です。

作物名	適用雑草・病害名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
西洋芝 (ベントグラス)	藻類	発生時	2000～3000g	1000L
	赤焼病	発病初期	2000～3000g	1000L

### リカバリー水和剤

### 発生時処理で藻類に優れた防除効果



- 有効成分：ポリカーバメート 50.0%  
マイクロブタニル 1.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：B類
- 原体メーカー：ダウ・ケミカル日本株式会社
- 包装：1kg/袋、10袋入り/ケース

- 病原菌の胞子発芽を強く阻害し、糸状菌と細菌性病害の両方に予防効果があります。
- 速やかに植物体内に浸透するため残効性・耐雨性に優れ、安定した効果が得られます。
- 予防効果に加え治療効果が高く、病原菌の侵入後の散布でも病斑の進展や胞子の形成を防ぎます。
- 効果を確認の上、10日前後の間隔で2回以上散布してください。
- 処理後に目砂を行うことをお奨めします。
- チオジカルブ剤との混用、無機銅を含む剤との混用及び近接散布は避けてください。
- 夏期高温時の連用散布は避けてください。
- 液肥類、特にアルカリ性の葉面散布液肥との併用、養殖池等周辺での使用は十分注意してください。
- 本剤の総使用回数は5回以内です。

作物名	適用雑草・病害名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
西洋芝 (ベントグラス)	藻類	発生初期	2000～3000g	500L
	ダラスポット病	発病初期	2000～3000g	500L
	かさ枯病、炭疽病			
日本芝	カーブラリア葉枯病	発病初期	2000～3000g	500L

### キレダー

### コケ類・藻類に速効的な効果



- 有効成分：CAN2-アミノ-3-クロロ-1,4-ナフトキノン 25.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：Bs類
- 原体メーカー：アグロ・カネショウ株式会社
- 包装：500g/袋、20袋入り/ケース

- 光合成阻害作用によりコケ類・藻類を速効的に枯らしめます。
- セイヨウシバや作物にかからないよう注意してください。
- 養殖池・水源地等に飛散・流入しないように十分注意してください。
- 本剤の総使用回数は3回以内です。
- 散布液調整後は、できるだけ速やかに散布してください。
- 使用後のジョウロや散布機は十分水で洗ってください。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝 (コウライシバ)	藻類	発生時	3000～4000g	200～300L
	コケ類			
公園・庭園・宅地・ 駐車場・運動場・道路等	ゼニゴケ	生育期	2000g	100～200L 500～1000L(ジョウロ)
サツキ・ツツジ(鉢植)	ゼニゴケ	生育期	500倍	1㎡当り1L